

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム清水梅ヶ谷の家

目標達成計画

作成日: 平成 30年 10月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	緊急時対応及び延命治療については、おおまかな意向は家族から聞いているが、書面での合意取り交わしがなく、緊急時に万が一家族と連絡が取れない時に問題がある。	緊急時対応及び延命治療について、本人や家族の意向を聞き、合意書面を残す。	ただ直接的に延命の意向について本人に聞いても、なかなか話が進まないと思われるので、エンディングシート作りという形で、レクリエーションの一環として取り組んでみたい。	6ヶ月
2					
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。